

第6章 表16 管理運営に係る取り組み工程表

	～R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	進捗状況・所見 (R7年度末)	課題点等	今後予定・所見 (R8以降)
① 現存する歴史的建造物の維持管理計画			石垣調査	石垣調査	石垣カルテ作成	石垣カルテ作成	石垣調査中		引続き石垣調査や石垣カルテの作成を行い、建造物の維持管理計画の作成を実施していく
							建築物：市内部による耐震予備診断及び災害時の対処方針を整理	建築物：耐震診断を行い維持管理計画を作成する必要がある	
② 乾槽などの公開		検討	実施	実施	実施	実施	・乾槽の公開を実施		・令和8年度においても、多門槽、千貫槽の春期、秋期の公開を継続。乾槽については夏期の公開を予定。
③ 旧第四師団司令部庁舎の文化財登録			検討	検討	検討・申請		・登録有形文化財登録にむけた事前準備	・登録有形文化財登録にあたって必要な手続き、資料等の整理が必要。	・R8年10月申請を目標に、登録申請に必要な手続きや資料等を整理し、準備を進める。
④ 植栽管理計画			調査、市域全域の樹木管理のあり方検討	調査・検討	検討・策定		・樹木（高木）本数調査を実施 ・令和7年11月に、市域全域の樹木管理の基本的な考え方を示す「大阪市街路樹・公園樹マネジメント戦略」を策定	・現状樹木の樹勢や危険性なども含めた健全度把握が必要 ・文化財に対する樹木の影響の把握が必要	・R8年度の健全度調査及び計画検討に向けた調整を実施
⑤ イベントルール	検討	検討・作成	運用・更新				・保存管理計画をふまえた一定のルールを整理して運用中。		・今後もルールを継続しつつ、適宜見直ししながら運用していく。
⑥ ロードトレイン・エレクトリックカー等の景観への配慮	景観配慮型車両の検討・導入 (豊国神社前・極楽橋間)						・エレクトリックカーについては景観型配慮車両を導入済。 ・豊国神社から極楽橋間のルートは運休(定期便は停止)		
	自動運転車等の新形態モビリティの導入も含めた検討						・大阪メトロからの要請を受けオンデマンドバスの乗り入れを検討中。観光利用ニーズと効果の把握のため実証実験について検討中。	・多数来園者の往来に対する安全確保と運行リスクについて、大阪メトロにおいて検討中 ・史跡景観への配慮	・今後示される大阪メトロの運行計画を受けて、来園者の安全確保を最優先に、史跡景観への配慮等引き続き検討する。
⑦ 城内の回遊性向上			検討	発信			・大阪城HPに史跡めぐりモデルコースのコンテンツ等を掲載。 ・園内のバリアフリールートや最寄り駅から天守閣までのルートや距離・高低差の情報や、休憩スポットの情報等、利用者に目線の情報を幅広く盛り込んだバリアフリーマップを園内に配架し、大阪城HPに掲載。		・取り組みの継続し適宜改善を図る ・石垣館の一層の認知度向上、来館促進に取り組む
⑧ 災害時に必要となる情報の周知	多機能型観光案内表示板の整備						・JR大阪城公園駅前の公園エントランス部に「多機能型観光案内表示板」を設置。蓄電機能とWi-Fiが備わっており災害時の電源として利用可。		・取り組みの継続し適宜改善を図る